

2012年3月期決算説明会

京成グループ中期経営計画 「E1プラン」の進捗状況について



2012年5月16日
京成電鉄株式会社

目次



「E1プラン」(2011年3月期～2013年3月期)の進捗状況

- | | | |
|----|---------------------|--------|
| 1. | E1プラン数値計画達成目標との比較 | ・・・P1 |
| 2. | 鉄道事業の進捗状況 | ・・・P2 |
| 3. | バス事業の進捗状況 | ・・・P8 |
| 4. | タクシー事業の進捗状況 | ・・・P10 |
| 5. | 流通業、レジャー・サービス業の進捗状況 | ・・・P11 |
| 6. | 不動産業の進捗状況 | ・・・P12 |
| 7. | 当社グループの事業環境 | ・・・P13 |

E1プラン数値計画達成目標との比較

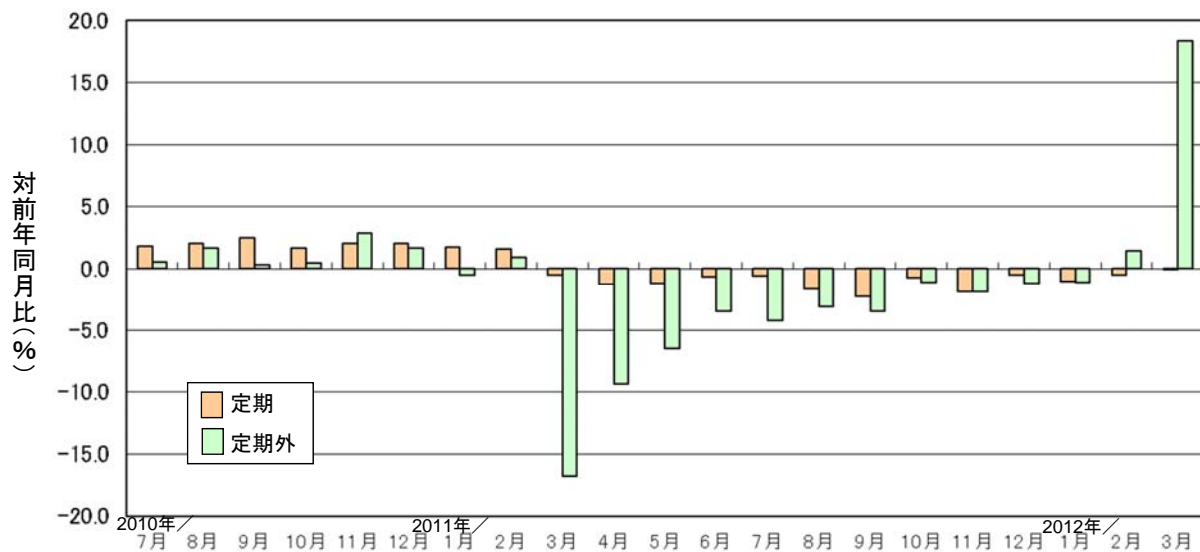
	2011年3月期 実績	2012年3月期 実績	2013年3月期 予想	E1プラン目標 2013年3月期
営業利益 (営業利益率)	204億円 (8.6%)	199億円 (8.7%)	214億円 (8.8%)	230億円以上 (9.0%以上)
経常利益	209億円	222億円	257億円	220億円以上
有利子負債残高 (EBITDA倍率)	4,203億円 (9.9倍)	4,073億円 (9.7倍)	3,971億円 (9.2倍)	4,100億円以下 (9.0倍以下)

※ EBITDA倍率=有利子負債残高 ÷ (営業利益 + 減価償却費)
 なお、有利子負債残高にはリース債務を含みます。

鉄道事業の進捗状況(1)

◇当社輸送人員(対前年同月比)の月別推移

定期外では震災直後大幅減となるも、出控えの解消等によりほぼ前年並みまで回復し、
 2012年3月は震災影響の反動もあり対前年比で大幅増



成田スカイアクセス開業 (2010年7月)

羽田空港国際線ターミナル開業 (2011年10月)

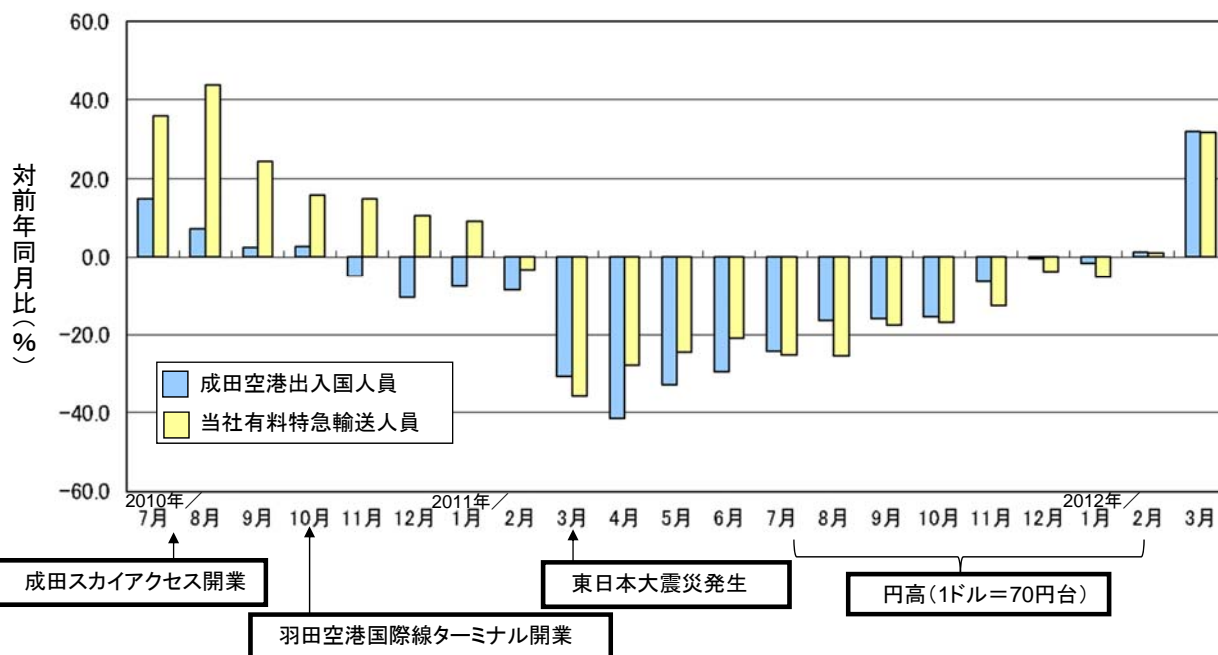
東日本大震災発生 (2011年3月)

円高(1ドル=70円台) (2011年8月 - 2012年3月)

鉄道事業の進捗状況(2)

◇成田空港出入国人員と当社有料特急輸送人員(対前年同月比)の月別推移

成田空港出入国人員減に伴い輸送人員が大幅減になるも、その後は回復基調となり、2012年2月までにほぼ前年並みにまで回復、3月は震災影響の反動もあり対前年比で大幅増



鉄道事業の進捗状況(3)

◇当社鉄道事業 2012年3月期通期実績[2011年3月期実績、前回予想(2011年11月)との比較]

空港発着輸送人員・旅客運輸収入

(単位:千人、百万円)

	2012年3月期 実績	2011年3月期 実績	増減	増減率	2012年3月期 前回予想	増減	増減率
輸送人員計	13,731	14,434	△ 703	△4.9%	13,882	△ 151	△1.1%
旅客運輸収入計	11,727	11,939	△ 212	△1.8%	11,798	△ 71	△0.6%

- ・輸送人員全体に占める空港発着輸送人員の割合は 5.4%(前期比△0.2pt)
- ・旅客運輸収入全体に占める空港発着旅客運輸収入の割合は22.5%(前期比△0.3pt)

有料特急輸送人員・料金収入

(単位:千人、百万円)

	2012年3月期 実績	2011年3月期 実績	増減	増減率	2012年3月期 前回予想	増減	増減率
輸送人員計	3,495	4,033	△ 538	△13.3%	3,450	45	1.3%
料金収入計	3,332	3,518	△ 185	△5.3%	3,290	42	1.3%

※有料特急の数値には空港発着以外の乗降が含まれています。
輸送人員:千人未満を四捨五入して表示しております。
旅客運輸収入:百万円未満を切り捨てて表示しております。

◇当社鉄道事業 2013年3月期予想[2012年3月期実績との比較]

空港発着輸送人員・旅客運輸収入

(単位:千人、百万円)

	2013年3月期 予想	2012年3月期 実績	増減	増減率
輸送人員 計	14,843	13,731	1,112	8.1%
旅客運輸収入 計	12,737	11,727	1,010	8.6%

- ・輸送人員全体に占める空港発着輸送人員の割合は 5.6% (前期比+0.2pt)
- ・旅客運輸収入全体に占める空港発着旅客運輸収入の割合は 23.4% (前期比+0.9pt)

有料特急輸送人員・料金収入

(単位:千人、百万円)

	2013年3月期 予想	2012年3月期 実績	増減	増減率
輸送人員 計	3,859	3,495	364	10.4%
料金収入 計	3,608	3,332	276	8.3%

※有料特急の数値には空港発着以外の乗降が含まれています。
輸送人員:千人未満を四捨五入して表示しております。
旅客運輸収入:百万円未満を切り捨てて表示しております。

◇お客様の利便性向上に向けた営業施策の実施

「空港宅配&スカイライナー」の発売(2011年12月)

- ・JALエービーシーと提携し、スカイライナー券(乗車券付引換券)と成田空港宅配サービスのセットを割引料金で発売

ANAマイルが貯まるサービスの実施(2012年2月)

- ・スカイライナー券をANAカードで購入すると、ANAマイレージクラブにおいて、マイルが貯まるサービスを開始

成田空港ターミナルビル内乗車券販売カウンターのリニューアル(2012年4月)

- ・液晶モニターによる運行情報・当社線沿線観光情報の紹介、タブレット型PC端末を使用したご案内を実施

企画乗車券「TOKYOウエルカムセット・

都心アクセス&地下鉄共通パス」発売(2012年4月)

- ・成田空港駅・空港第2ビル駅からの当社線片道乗車券と、都営地下鉄・東京メトロ共通一日乗車券のセット



TOKYOウエルカムセット・都心アクセス&地下鉄共通パス

下町エリアの利用促進に向けた施策

- ・企画乗車券「下町日和きっぷ」発売(2011年7月)
京成線の都内エリアが乗り降り自由、エリア内の文化・商業施設で割引特典付き
- ・キャンペーンの実施
 - 「京成沿線 下町七福神めぐり」(2011年12月～2012年1月)
 - 「京成線で行こう!『春のワクワクキャンペーン』」(2012年3～4月)
 - 「京成線で行く下町ぶらり旅キャンペーン」(2012年4～6月)

新型スカイライナー(AE形)

「2011年ブルーリボン賞」の受賞(2011年11月)

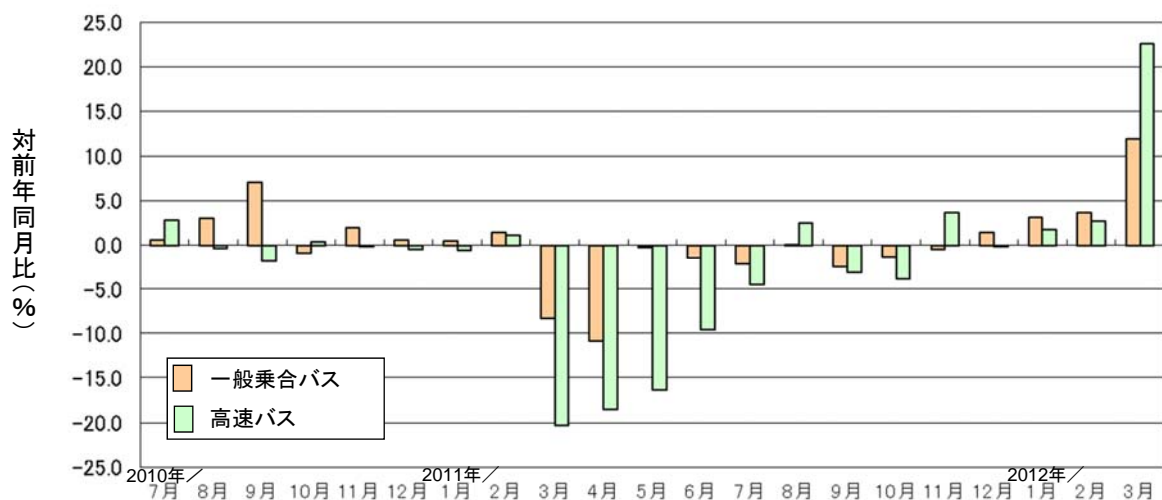
スピード感あるシャープな外観と高品質で快適な車内空間が高く評価され、鉄道友の会より「ブルーリボン賞」を受賞



ブルーリボン賞のエンブレムをつけて運行するスカイライナー

バス事業の進捗状況(1)

◇京成バス運送収入(対前年同月比)の月別推移



成田スカイアクセス開業

羽田空港国際線ターミナル開業

東日本大震災発生

◇高速バス路線の拡充

『マイタウン・ダイレクトバス』の拡充

- ・郊外住宅地から直接都心へ乗り入れる通勤路線「マイタウン・ダイレクトバス」5路線目となる「千葉市ベイエリア方面～東京駅・国際展示場駅・東雲車庫線」を開設(2012年4月)
- ・既存4路線について「オフピーク割引運賃キャンペーン」による活性化策を実施(2011年7月～)

『高速バス』の拡充

- ・「千葉・東京ディズニーリゾート～長野線」運行開始(2012年2月)
- ・「浜松町・東京駅～三井アウトレットパーク木更津」運行開始(2012年4月)
- ・「東京スカイツリータウン～東京ディズニーリゾート線」運行開始(2012年5月予定)

成田空港新規就航のLCC(ジェットスター・ジャパン、エアアジア・ジャパン)への対応

- ・「東京駅～成田空港」間の新たなバス輸送を計画中

◇コミュニティバスの拡充

墨田区内循環バスの運行開始(2012年3月)

- ・東京スカイツリー(押上駅)を中心に墨田区内を循環するバスを3ルートにて運行開始(うち1両に電気バスを導入)

これにより、当社グループは、22自治体においてコミュニティバスを運行(2012年3月末現在)



電気バス すみりんちゃん

◇車両安全機器の導入

- ・ドライブレコーダ、車外注意喚起放送器(安全くん)の導入を推進

タクシー事業の進捗状況

◇タクシー共同無線化の推進

- ・総務省による電波法関係審査基準の改正に伴い、2016年にタクシー無線が完全デジタル化されることに合わせ、共同無線化を実施
 - －京葉地域の5社計285台で導入済(2012年3月末現在)
 - －当社グループの同一営業地域のタクシー会社毎に共同無線化を実施し、効率的な配車による収益力向上、費用削減を図る

◇オンデマンドタクシーの実験運行受託

「成田市オンデマンド交通」の運行(2011年12月～)

- ・千葉交タクシーでは、高齢者の交通手段として登録制の乗合型タクシーの実証運行を受託



成田市オンデマンド交通 運行車両

◇コンビニエンスストア店舗の新規開店 (2012年2月)

- ・「ファミリーマート印西牧の原駅店」をオープン

これにより、コミュニティ京成が運営する「ファミリーマート」店舗数は19店舗体制に

◇リブレ京成店舗 リニューアルの実施

- ・買い物しやすいお客様動線の構築、見やすく選びやすい売場の創出と商品提供をコンセプトにレイアウトを変更し、内装・外装を一新
(LaLaテラス南千住店:2011年9月、高根台店:2011年10月、青砥駅前店:2012年5月)



リブレ京成 青砥駅前店

◇京成バラ園における免許返納者への入園料割引 (2012年4月)

- ・八千代警察署と協定を締結し、入園券の購入時に「運転経歴証明書」を提示した免許自主返納者に対してバラ園入園料を割引



京成バラ園 ローズガーデン

◇犬吠埼京成ホテルの事業譲渡 (2012年3月)

- ・千葉県レクリエーション都市開発(株)へ事業譲渡

◇グループ資産の有効活用

- ・市街地にあるバス・タクシー営業所等を郊外へ移転し、跡地を有効活用
周辺環境に応じて、賃貸開発、住宅開発を計画・実施

◇賃貸開発 : 安定的収益源となる賃貸資産の拡充

2011年度

- ・有料老人ホーム 【千葉市中央区】(2011年5月稼働)
- ・賃貸型通所介護施設 【船橋市宮本】(2012年2月稼働)
- ・ビジネスホテル 【台東区浅草】(2012年3月稼働)
- ・賃貸型保育施設 【鎌ヶ谷市初富】(2012年3月稼働)

2012年度

- ・賃貸施設(店舗・事務所) 【船橋市本町】(2012年10月稼働予定)
- ・賃貸住宅 【船橋市本町】(2013年1月稼働予定)

◇住宅開発 : 沿線活性化に寄与するマンションの分譲

販売総戸数

- ・サングランデ印西牧の原ドアシティ 400戸 【印西市原】(2010年8月より2013年度まで順次竣工予定)
- ・サングランデ亀有親水公園 41戸 【葛飾区亀有】(2012年2月竣工)
- ・サングランデ公津の杜 グレイス 206戸 【成田市公津の杜】(2013年2月竣工予定)

◇東京スカイツリータウンの開業

- ・5月22日、東京スカイツリータウンが開業予定(当社線押上駅隣接)
初年度3,200万人、平年度2,500万人の来場を予想(東武鉄道発表)
- ・当社線における輸送人員増のほか、バス事業における利用者増を見込む

◇開業に伴う押上駅施設対応

副駅名称の導入

- ・駅看板等に副駅名称「スカイツリー前」を導入

駅務機器の増設等

- ・改札機、精算機、券売機、ホーム端部柵、行先表示器等を増設
- ・案内サイン類のリニューアル

◇押上本社跡地の活用

- ・当社の本社は、2013年中に千葉縣市川市(京成八幡駅隣接)へ移転予定
- ・本社ビル跡地(面積4,300㎡、容積率500%、建ぺい率80%)については、東京スカイツリータウン開業後の状況も踏まえ、有効活用を検討中

◇新規LCC(格安航空会社)の参入

- ・JAL出資 ジェットスター・ジャパンとANA出資 エアアジア・ジャパンが
成田空港を拠点として就航予定
ジェットスター・ジャパン 国内線4路線(2012年7月)
エアアジア・ジャパン 国内線3路線(2012年8月)・国際線2路線(2012年10月)

◇LCC専用ターミナルの整備計画

- ・成田空港は、今後のLCCの就航を見込み、2014年度中の完成を目指すことを発表

◇スカイマーク「成田シャトル」の新規就航(2011年10月)

- ・2012年3月までに、成田空港発着の国内線5路線就航

◇ビジネスジェット専用ターミナルのオープン(2012年3月)

◇成田空港発着枠の活用

- ・成田空港発着枠は、2012年度中に27万回、最速で2014年度中に30万回へ拡大
- ・千葉県が「グレード・アップ『ナリタ』活用戦略会議」を主催
成田空港の活性化及び利用促進について検討・提言予定

本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。
実際には、様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。